

YUASA

除湿機

保証書

型番 PD-C80R

持込修理

保証期間(本体)	お買い上げ日より1年間		
※お買い上げ日	平成 年 月 日		
お客様	〒	□□□□-□□□□	
	ご住所 ご芳名	----- 様	
販売店	ご住所 店名	TEL () - ()	

☑販売店様 ※印欄は必ず記入してお渡してください。

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げ日から上記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、販売店に修理をご依頼ください。

<無料修理規定>

- 取扱説明書や注意ラベルに従った正常な使用状況で故障した場合には、お買い上げ販売店が無料修理いたします。
- 保証期間内の無料修理を受けになる場合には、商品と本書をご持参のうえ、お買い上げ販売店にご依頼ください。
- ご贈答品などで、本保証書に記入してあるお買い上げ販売店にご依頼できない場合には、ユアサプライムス株式会社にお問合せください。
- 保証期間内であっても次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の移動にともなう落下などによる故障及び損傷。
 - (ハ) 火災・地震・水害・落雷その他天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
 - (ニ) 本書のご提示がない場合。
 - (ホ) 本書のお買い上げ日、お客様名、販売店名などの記入のない場合や字句を書き換えられた場合。
 - (ヘ) 一般家庭用以外(業務用の使用、車両、船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷。
- (ト) 消耗品を交換する場合。
- (チ) 故障の原因が本製品以外の他社製品にある場合。
- 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合は送料などはおお客様のご負担となります。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書を発行している発売元(保証責任者)又は、事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げ販売店または、ユアサプライムス株式会社にお問合せください。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については詳しくは取扱説明書をご覧ください。

お願い

一度ご使用になった製品は、返品をお受けすることができませんのであらかじめご了承ください。但し、明らかに不備、不良と認められた製品につきましては、代替品と交換する準備がございます。また、保証期間の終了後や取り扱いの間違いによる故障(本体の水洗いなど)などの修理は、できる限りお客様の負担の少ないように(部品代、送料など)お見積りをご連絡し、了解を頂いた後に速やかに修理させていただきます。

ユアサプライムス株式会社

〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町16番1号 電話(03)5695-1503

お客様ご相談窓口について

- 修理、お取り扱い、消耗品、部品ご購入などのご相談は、まずは、お買い上げの販売店へお申し付けください。
- 転居や贈答品などでお困りの場合は、弊社お客様ご相談窓口であります、下記サービスセンターへお問合せください。
- アフターサービスについては、取扱説明書の中でご説明しておりますのでご覧ください。

お客様ご相談窓口

受付時間：午前10時～12時・午後1時～5時



0120-988-475

東部サービスセンター TEL 048-920-3750 FAX 048-927-7882
西部サービスセンター TEL 072-225-5385 FAX 072-232-5635

- ・サービス向上のため、音声を録音させていただくことがあります。
- ・フリーコールがお使いになれない場合は、各サービスセンターへ直接お電話をお願いします。
- ・土日・祝日、年末年始、お盆休暇を含む当社の休日は休業とさせていただきます。

R-100

YUASA

除湿機

型番

PD-C80R

取扱説明書(保証書付)

一般家庭用

(業務用としては使用しないでください)

このたびは除湿機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。とくに「安全上のご注意」(1～2ページ)はご使用前に必ずお読みいただき、正しく安全にお使いください。お読みになったあとは、保証書とともに大切に保管してください。

経年劣化によるご注意

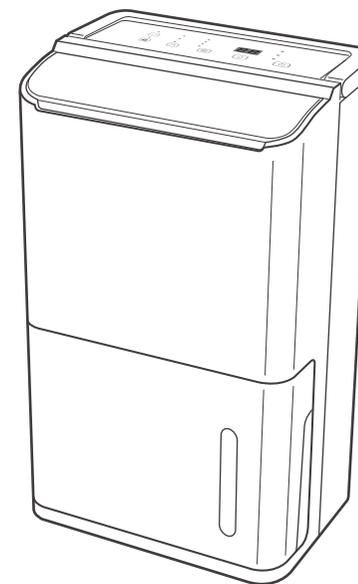
長年使用している除湿機は、火災等の事故につながる恐れがあります。安心してご使用いただくため、長期間使用しましたら安全のため必ず点検することをおすすめします。

ご使用環境及びご使用時間等が異なるため、点検時期、点検方法及び点検費用については販売店または弊社「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

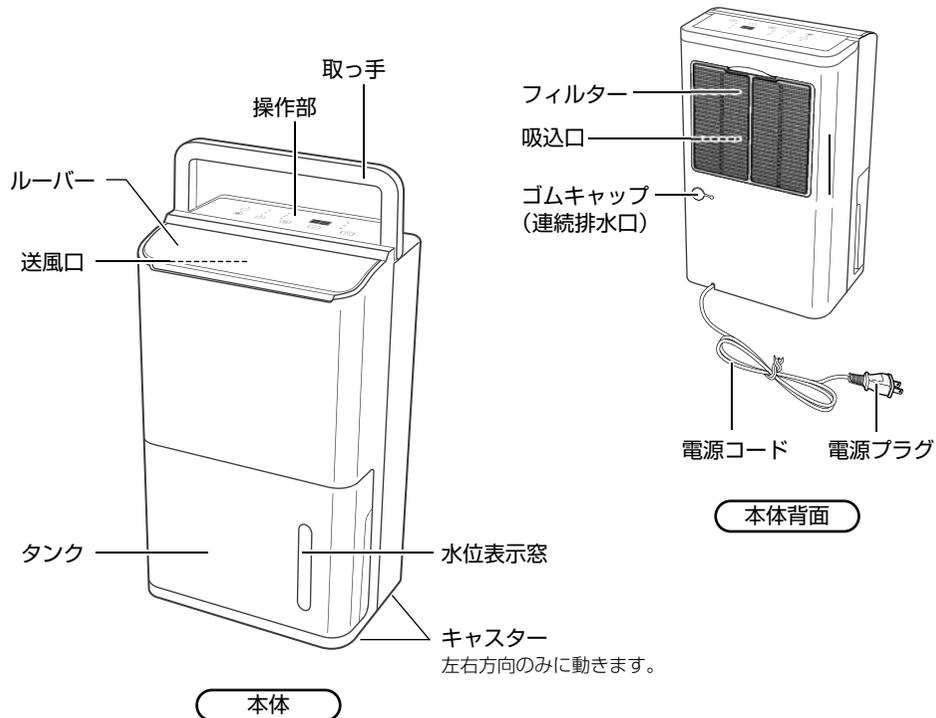
もくじ

安全上のご注意	1-2
各部のなまえ	3
ご使用前に	4
使い方	5-7
連続排水について	8
お手入れ	9
仕様	10
長年ご使用の除湿機はよく点検を	10
修理を依頼される前に	11
アフターサービスについて	11
保証書、お客様ご相談窓口	裏表紙

- イラストと実際の商品は多少異なる場合があります。
- この製品は、海外ではご使用になれません。FOR USE IN JAPAN ONLY.



各部のなまえ



アフターサービスについて

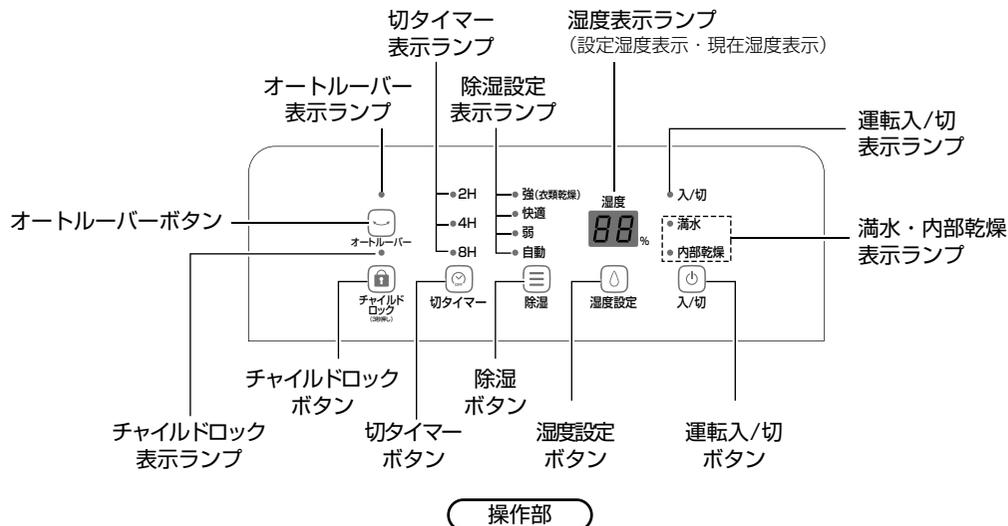
(よくお読みください)

- 保証書の内容のご確認と保管について
この製品には保証書がついています。保証書はお買上の販売店にて販売店名・お買い上げ日などの記入をご確認の上、内容をよくお読みのうえ大切に保管してください。
- 保証期間はお買上げの日から1年間です。
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 保証期間後の修理を依頼されるとき
お買上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。
- 除湿機の補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年間です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 修理品は、持ち込み修理となっています。修理依頼、消耗品のご購入の相談は、購入販売店でお願い申し上げます。通販、ネットショップでご購入の場合も同様にお願ひ申し上げます。
- ご使用中に普段と変わった状態になりましたら、ただちにご使用を中止して、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。
- アフターサービスについてわからないことは…
上記の内容についての詳細・贈答・転居の場合など、その他製品に関するお問い合わせ、ご質問がございましたら、お買上げの販売店までお問い合わせください。

商品の譲渡・リサイクル品については、保証適用を受けられない場合があります。ご注意ください。

●「ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて」

ユアサブライム株式会社は、お客様の個人情報や相談内容を、ご相談への対応や修理、その他確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示、提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。



修理を依頼される前に

異常が生じたときは、次の点をお調べになってからお買上げの販売店にご相談ください。

こんなとき	おたしかめください
運転しない。	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグはコンセントに確実に差し込まれていますか？ ●「満水」表示ランプが点灯していませんか？ →タンクの水を捨ててください。 ●「内部乾燥」表示ランプが点滅していませんか？ →タンクを正しくセットしてください。 →電源プラグを抜き、5秒以上たってからプラグを差しなおしてください。 ●タンク内のフロートがタンクの壁に貼り付いていませんか？
運転中室温が上がる	<ul style="list-style-type: none"> ●内部機能上、室温が2℃～5℃上がることがありますが故障ではありません。
あまり除湿しない	<ul style="list-style-type: none"> ●フィルターが目詰まりしていませんか？ ●送風口や、吸い込み口をふさいでいませんか？ ●もともとの湿度が低くありませんか？
湿度が下がらない	<ul style="list-style-type: none"> ●石油ストーブなど湿度を上げる作用のある機器を使っていませんか？ ●窓が開いていたり、部屋の出入りが多くありませんか？
運転音大きい	<ul style="list-style-type: none"> ●安定した床に設置していますか？ ●フィルターが目詰まりしていませんか？
水が漏れる	<ul style="list-style-type: none"> ●本体が傾いていませんか？ ●タンクに水を入れたまま移動していませんか？ ●タンクのふたがずれていませんか？ ●運転停止後すぐにタンクを取り出していないか？ →運転を停止した直後は冷却器に付いた水滴が残っている可能性があります。 ●フロートが機能していない。 →タンクに水を入れてフロートが浮くかどうか確認してください。

上記の処置をしてもなおらなかった場合は、お買上げの販売店へ点検・修理をお申しつけください。

●お客様ご自身の修理・改造は、危険を伴いますので絶対にしないでください。

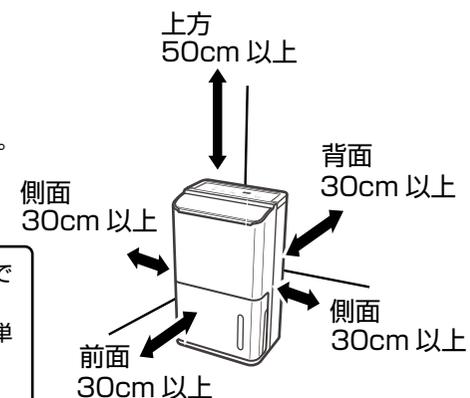
※修理には特殊な技術が必要です。

ご使用前の前に

設置場所について

お使いになる前に下記の設置場所についてのご注意を守ってご使用ください。

1. 上方は50cm以上、側面および前面はそれぞれ30cm以上空けて、その範囲内にカーテン、家具、本などの物を置かないでください。変色や、カビ、シミなどの原因になります。
2. 不安定な場所、傾いている場所には設置しないでください。
3. 上方の棚などから、ものが落ちない場所に設置してください。
6. 本機は一般家庭の屋内用に設計されています。業務用や、屋外での使用はしないでください。

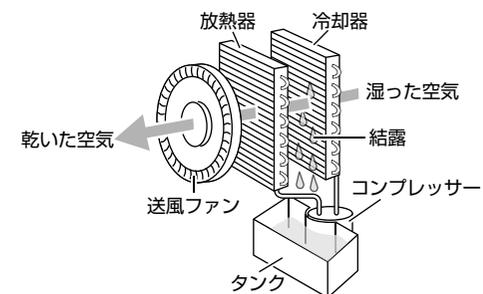


危険

- ※ 本体の上にものを置いたり、腰掛けたりしないでください。
- ※ 乳幼児やお子様、操作ができないご病人などの単独の使用は大変危険です。十分ご注意ください。
- ※ フィルターを外した状態で使用しないでください。故障の原因になります。

除湿のしくみ

1. 部屋の湿った空気を吸い込み、コンプレッサーで冷やした冷却器を通します。
2. 冷却器に当たった空気中の水分が結露して水滴となり、タンクにたまります。
3. 除湿された空気は放熱器で暖められ吹き出します。



お知らせ

運転中は室温が上がります。
本機は冷房機能はありません。閉め切った室内で使用した場合、室温が2℃～5℃ほど上昇します。

使い方のヒント

除湿量について

室温が低いと外気温と冷却器の温度差が少なくなるため、除湿量が少なくなります。本機は15℃～35℃の室温で効率よく除湿するようになっています。

部屋の湿度と本機の湿度表示が異なることがあります

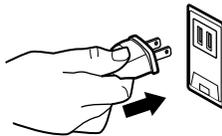
本機の湿度表示は5%刻みで部屋の湿度の目安を表示しています。そのため、部屋の湿度計と異なる場合があります。また、室内の空気の流れかたなどによっても湿度が異なる場所があります。

使い方

始めにタンクが正しくセットされていることを確認してください。
タンクが正しくセットされていないと満水表示ランプが点灯して、電源が入りません。
また、水漏れの原因にもなります。

1 電源プラグを交流 100V のコンセントに差し込む。

「ピーピーピー」とブザーが鳴ります。



2 運転「入/切」ボタンを押して運転を開始する

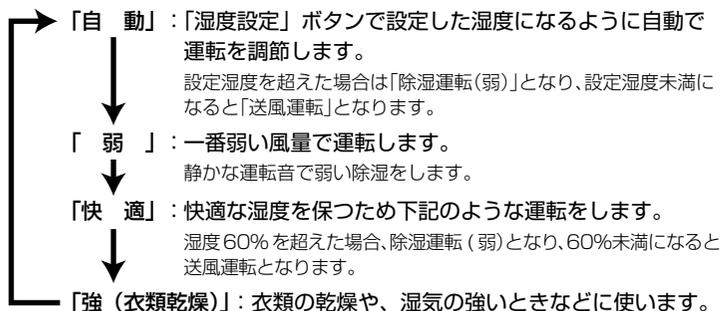
「入/切」ボタンを押すと運転を開始します。

- ・始めに電源プラグをコンセントに差し込んだ後は「弱」運転をします。
- ・コンセントに差し込んだまま次に「入/切」ボタンを押して運転を開始したときは電源を切りにした以前の状態で運転を開始します。



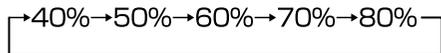
3 「除湿」ボタンを押して好みの運転を選ぶ

「除湿」ボタンを押すたびに風量が切り替わります。



4 「自動」運転を選んだときは「湿度設定」ボタンを押して設定湿度を選ぶ

「湿度設定」ボタンを押すたびに設定湿度が切り替わります。



- ※ 「湿度設定」ボタンを押すと「除湿」表示は「自動」に切り替わります。
- ※ ボタンを押すと約3秒間設定した湿度を表示したあと、現在湿度表示に戻ります。

5 運転を停止する

運転「入/切」ボタンを押して表示ランプを消灯させます。



仕様

定格電圧 (V)	100	
定格周波数 (Hz)	50	60
定格消費電力 (W)	165	175
定格除湿能力 (L/日)	7	8
タンク容量	約 4L (約 4L で自動停止)	
外形寸法 (mm)	(約) 幅 315 × 奥行 225 × 高さ 527	
電源コード長さ (m)	約 1.7	
質量 (kg)	約 10.3	
除湿可能面積の目安	木造 約 9畳	木造 約 10畳
	鉄筋 約 18畳	鉄筋 約 20畳

- ※ 定格除湿量は室温 27℃、相対湿度 60% を維持したときの 24 時間当たりの除湿量です。
- この製品は、海外ではご使用になれません。 FOR USE IN JAPAN ONLY.

長年ご使用の除湿機はよく点検を

安全に末永くお使いいただくためには、よく点検をお願いします。

愛情点検



こんな症状はありませんか



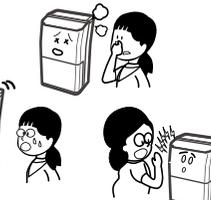
★ スイッチを入れても作動しない。



★ コードを折り曲げると通電したりしなかったりする。



★ 運転中に異常な音がする。



★ 本体が異常に熱かったりコゲくさいにおいがする。

異常があれば
ご使用中止!!

発煙・発火の恐れがあります。
すぐに電源プラグを抜いてください。
再使用の際には、必ず販売店にご相談ください。

- 上記のような症状がなくても、安全のため定期的な点検をおすすめします。
点検費用については販売店にご相談ください。

お手入れ

お手入れの仕方



警告

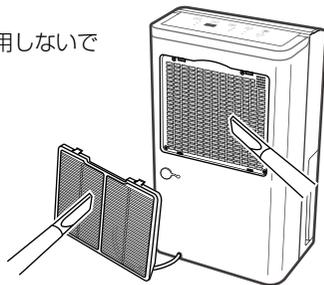
お手入れ時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
感電やけがをする原因になります。

【本体】

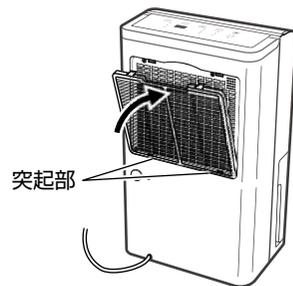
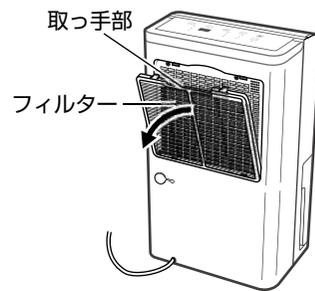
- 本体の汚れは、ぬるま湯か中性洗剤を浸した布で拭き取った後で柔らかい布で空拭きをしてください。吸気口は掃除機でほこりを吸い取ります。
- ガソリン、シンナー、ベンジン、アルカリ性洗剤、灯油、ベンゾール、アコール、みがき粉などで拭かないでください。また、殺虫剤などをかけないでください。樹脂や塗装部分が、変色、変質する原因になります。
- 化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにすると、変質したり塗装がはげたりすることがありますのでご注意ください。

【フィルター・吸込口】(2週間に一度)

- ① フィルターの取っ手部を引いてフィルターを取り外します。
- ② フィルターと吸込口を掃除機のノズルアタッチメントなどでいいいに掃除します。
※ ブラシ付きノズルは使用しないでください。



- ③ フィルター下部の突起部を本体に合わせ、上部をカチッと押し込みます。



【タンク】(1ヶ月に一度)

- ① タンクのふたを取り外し、内部を水洗いします。
- ② 水分を拭き取ってよく乾かした後、元通りふたをします。

保管の仕方

- 電源コードをコンセントから抜いて、プラグを清掃します。
- 内部に水滴を残さないため半日ほど時間を置きます。
- 上の手順でタンクの水を排水し、本体、フィルター、タンクの清掃をします。
- タンク、フィルター、本体を風通しの良い日陰に干し、十分に乾燥させてください。
- ほこりがかからないようにポリ袋などに入れ、包装して保管します。
- 直射日光の当たらない涼しい場所で、湿気の少ない場所に保管してください。

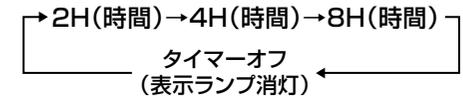
「切タイマー」を設定する

- 「切タイマー」ボタンを押すと切タイマーが設定できます。
- ・ ボタンを押すたびに右図のように切タイマーの設定時間が切り替わります。
 - ・ 時間が経過すると切タイマー表示ランプは連動しており、残り時間の目安を表示します。
 - ・ 設定時間が経過すると切タイマー表示ランプは消え、運転を自動的に停止します。



切タイマー

時間



「オートルーバー」を設定する

「オートルーバー」ボタンを押すと自動的にルーバーが上下に動き風向きが変わります。



「チャイルドロック」を設定する

小さなお子さまが誤って操作をしないようにボタン動作を制限することができます。

- ・ 動作中「チャイルドロック」ボタンを3秒以上長押しすると「入/切」ボタンで運転を止める場合以外は動作しなくなります。
- ・ 停止中「チャイルドロック」ボタンを3秒以上長押しすると他のボタンは全て動作しなくなります。
- ・ チャイルドロックを解除する場合は「チャイルドロックボタン」をもう一度ボタンを3秒以上長押しします。チャイルドロック表示が消灯します。



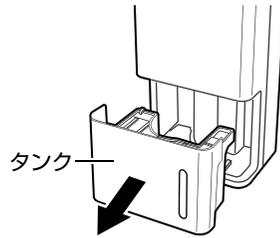
タンクの水を排水する

タンクが満水になると自動で運転を停止します。
ブザーがなり、「満水」表示ランプが点滅します。

点滅 — ● 満水

① タンクを取り外す

タンクをゆっくりと水平に取り外します。
※ 中の水をこぼさないようにていねいに取り外してください。
※ 本体に水が残っていることがありますので停止後すぐに取り出さないでください。



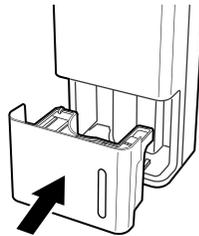
② 水を捨てる

タンクとふたをしっかりと押さえて中の水を捨てます。
※ タンク内のフロート(水位センサー)などに異物が挟まったり、外れないようにご注意ください。



③ タンクを本体に取り付ける

タンクをゆっくりと水平に取り付けます。
※ タンクが正しく取り付けられていないと本体が動作しません。
※ タンクを正しくセットすると自動的にもとの設定で運転を再開します。「満水」表示ランプが消灯します。



「内部乾燥」表示ランプについて

室温が低くなると、本体内部に霜が発生する場合があります。
本体保護のため霜取りを自動で行います。
*霜取運転中は、内部乾燥のランプが点滅し、送風運転となります。
(コンプレッサー運転は停止)

点滅 — ● 内部乾燥

霜が付いた場合以外でも次のような場合は「内部乾燥」表示ランプが点滅することがあります。

- 吸込口や送風口をカーテンや布などでふさいでいる。
- 直射日光が当たっている場所に設置されていたり、室温が高くなりすぎている。

その場合は、原因を取り除き、一度電源プラグを抜いた後、1~2時間程度内部の温度を冷ましてから電源プラグをコンセントに差し込んでください。

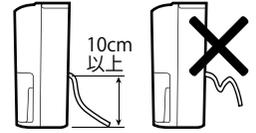
※以上の処置をしても「内部乾燥」表示ランプが消えない場合はお買い上げの販売店までご相談ください。

連続排水について

本機を設置する近くに排水できる場所があれば排水ホースを使って連続排水することができます。

設置についてのご注意

- ホース先端は排水穴から 10cm 以上下がった場所になるように設置してください。
ホースを取り付ける場合は、途中折り曲げたり、先端を水につけたりしないでください。
- 排水が詰まったりしないよう、定期的にフィルターや排水ホースの汚れを点検し、異常のないことを確認してください。(2週間に1回程度)
- 排水ホースは、氷点下にならないような場所に設置してください。ホース内部の水が凍結して排水が室内にこぼれる恐れがあります。
- 排水ホースの先端から虫などが入りやすい場所に設置する場合は、先端にネットなどを取り付けることをお勧めします。



市販のホース内径 15mm (外径 21mm まで) を用意してください。

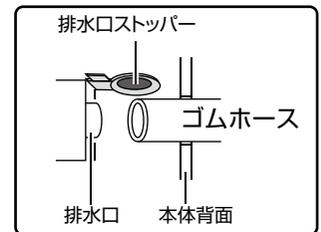
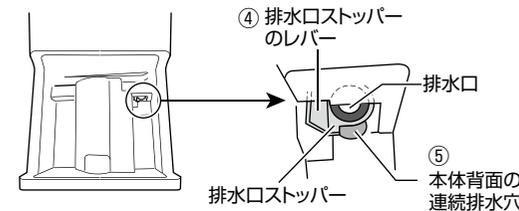
① 電源プラグをコンセントから抜きます。



② タンクを本体から完全に取り外し、背面のゴムキャップを外します。



③ 本体内部の排水口ストッパーの位置を確認します。



接続のイメージ

- ④ 本体前面から「左手の指で」排水口のレバーを押し、
- ⑤ 「右手で」本体背面から連続排水穴にホースを差し込んで、排水口にしっかりと差し込んでください。
※ 排水ホースは内径 15mm で外径は 21mm までのものをお使いください。
※ 先の広がった古いホースは使わないでください。
- ⑥ タンクを元通り本体にセットします。

連続排水の設置をやめるとき

排水ホースを排水口から外し、ゴムキャップを取り付けます。
(排水口ストッパーはバネで自動的に閉まります。)